実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 葛飾区

学校名 葛飾区 立 中之台小学校

1 事業目的

協議会名

葛飾区立中之台小学校校庭芝生化推進協議会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

- ①主な取組
- 芝生の維持管理
- ・芝生を活用した「体育授業」「稲作体験」
- ・芝生を活用した地域コミュニティの形成

②成果

- ・思い切り体を動かすことができる芝生の校庭を活用した体育授業について、専門家から助言をいただいている。専門家からの指導を基に実践することで、体を動かすことが好きな児童が増えている。また、児童は芝生のよさも実感している。
- ・イベント等を通し、校庭芝生化の意義を地域に理解してもらうことで、地域の力を活用して芝生の維持管理を行うことができた。また、地域コミュニティ形成を促進することができた。

3 取組内容

- ①定期的な芝生の維持管理
 - 年間を通し、グリーンリーダーや地域住民を中心に、芝生の維持・管理をおこなっている。
- ②芝捕植作業 令和6年7月13:00~15:00 校庭芝生化推進協議委員、地域住民、教職員、葛飾区教育委員会地域教育課担当者 合計30名 グリーンリーダーからの捕植作業講習後、芝生の捕植作業を行った。
- ③PTA主催「輪っしょい中之台小」令和6年7月20日 9:00~15:00 芝生の校庭を活用した児童対象のアトラクションを実施した。 児童のみならず、保護者や地域住民も招いて開催した。
- ④お米の学校

年間7回、講師を招き、5年生を対象に稲作体験を実施している。 校庭の芝生を活用し、環境保全を中心とするSDGsに対する意識をもたせている。

⑤芝生の校庭を活用した体育授業 令和6年4月25日 令和6年11月29日 体育科授業の専門家を講師に招き、芝生の特性を生かした体育授業について指導を受けた。





4 今後について

- ○地域の力を活用し、芝生の維持管理を継続する。
- ○校庭芝生化に対する児童の関心を高め、芝生化された校庭への誇りをもたせる。
- ○芝生の維持管理、芝生を活用したイベント等を通し、地域コミュニティ形成を促進させる。